



Yomeishu 次のすこやかさへ、一步一步

養命酒製造株式会社

証券コード：2540

第107期 株主通信

2024年4月1日～2025年3月31日

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、養命酒製造株式会社の第107期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)の営業の概況をご報告いたします。

2025年6月



代表取締役社長
田中 英雄

第107期の業績の概要

当事業年度(2024年4月1日から2025年3月31日まで)におけるわが国経済は、一部に足踏みが残るものの、景気の先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。ただし、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響や、通商政策等アメリカの政策動向による影響等が、わが国の景気を下押しするリスクとなっており、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中で当社は、経営理念「生活者の信頼に応え、豊かな健康生活に貢献する」の下、事業ビジョン「すこやかでより良い時間を願う人々を応援する」に基づき、中期経営計画(2022年4月～2027年3月)において、「次の100年に向けた成長投資と持続的成長基盤の確立」を基本戦略と定め、「養命酒」及び酒類・食品の卸売販売を中心とする既存事業の収益力強化(深化)と、これまで取り組んできた「くらすわ」ブランドを中心とした新

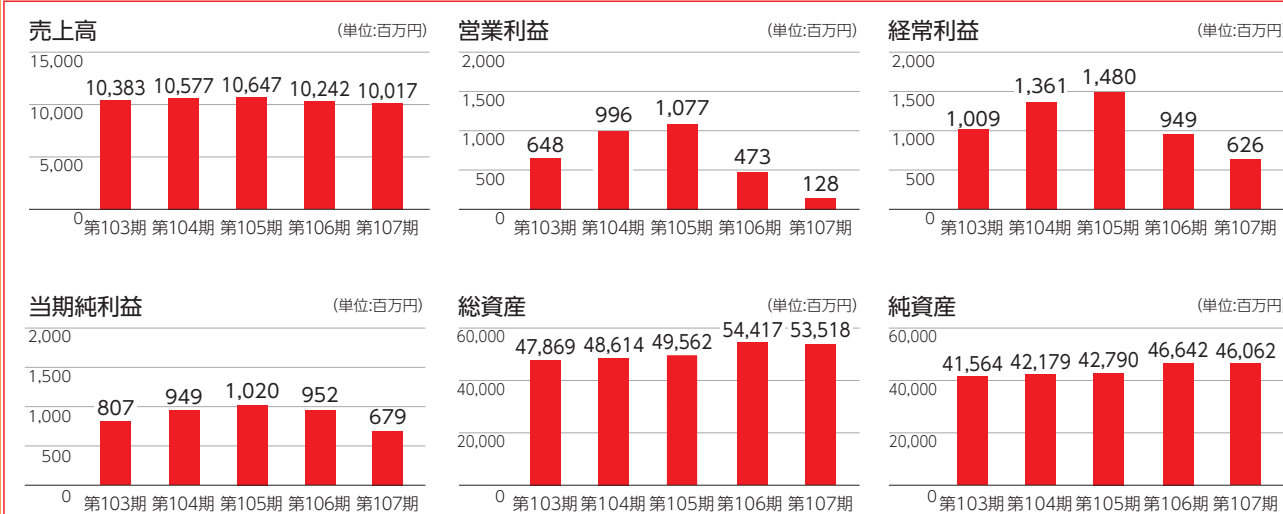
たな事業基盤の構築(探索)を同時に行う「両利きの経営」を推進し、収益性を確保しつつ成長投資を行い、新たな企業価値の創造に取り組んでまいりました。

当事業年度の業績は、くらすわ関連事業が伸長したものの、「養命酒」が前年を下回ったことにより売上高は10,017百万円(前年同期比2.2%減)、営業利益は「くらすわの森」開業に伴う先行投資等もあり、128百万円(前年同期比72.9%減)、経常利益は626百万円(前年同期比34.0%減)、当期純利益は投資有価証券売却益の計上等により、679百万円(前年同期比28.7%減)となりました。

第108期の見通し

今後の見通しといたしましては、当社は中期経営計画(2022年4月～2027年3月)の4年目として、養命酒関連事業につきましては、国内「養命酒」の売上回復に向け、お客様とのダイレクトコミュニケーションを重視してまいります。広告活動、店頭でのお客様との接点強化及び流通との協働による店頭販促に取り組むほか、「くらすわの森」とも連携を図り、新規顧客の拡大に取り組んでまいります。酒類・食品は、採算性を重視し、「クラフトジン」、「養命酒製造クロモジのど飴」、「五養粥」等の伸長商品の販売拡大に注力してまいります。海外は、酒類・食品の輸出強化に取り組んでまいります。くらすわ関連事業につきましては、商品管理、オペレーションの見直し等による既存店舗の収益改善を進めるほか、昨秋にグランドオープンした体験型施設「くらすわの森」の売上拡大に取り組みながらブランド発信拠点としても活用することで他の販売チャネルへの波及を図ってまいります。成長性と収益性を重視した事業基盤の構築を目指してまいります。

第108期の業績予想に関しましては、売上高10,510百万円(前年同期比4.9%増)、販促活動の見直しにより、営業利益530百万円(前年同期比313.1%増)、経常利益1,040百万円(前年同期比65.9%増)、当期純利益1,070百万円(前年同期比57.4%増)を見込んでおります。

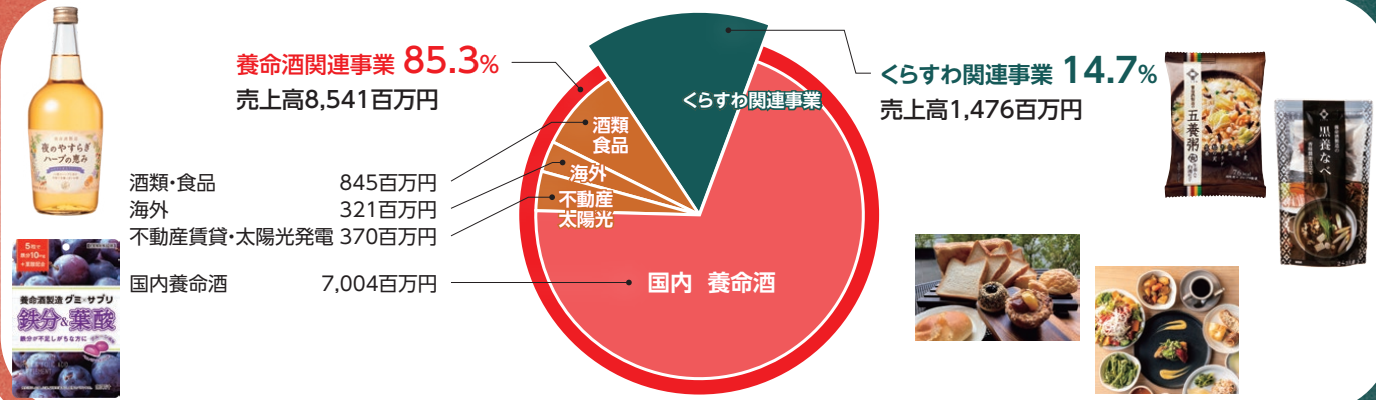


セグメント別の状況

養命酒関連事業



国内「養命酒」については、テレビCMや新聞等の広告を実施したほか、卸店やドラッグストア等主要販売チャネルである小売店と協働して陳列強化等の店頭販促に取り組んだものの、物価上昇による消費行動への影響等の要因により、売上高は7,004百万円(前年同期比6.1%減)となりました。酒類・食品については、「クラフトジン」は堅調に推移したものの、前年をやや下回る845百万円(前年同期比0.9%減)となりました。海外(海外「養命酒」を含む国外販売)については、「養命酒」の売上が前年を下回ったことにより、321百万円(前年同期比25.6%減)となり、不動産賃貸・太陽光発電については、370百万円(前年同期比2.1%減)となりました。以上により、養命酒関連事業の売上高は8,541百万円(前年同期比6.4%減)となりました。なお、台北支店は2025年3月末をもちまして閉鎖いたしました。



くらすわ関連事業



くらすわロゴマーク

店舗は、「くらすわの森」のグランドオープン及び都内での新規出店等により売上が伸長しました。通信販売は、「五養粥」、「幸健生彩DX」が売上に寄与し、堅調に推移しました。外販(他社チャネル販売)は、新規取引先の増加等により、好調に推移しました。

以上により、くらすわ関連事業の売上高は1,476百万円(前年同期比31.7%増)となりました。

おいしい体験、たのしい体験、すこやかな体験を通して、“すこやかな暮らし”を提供する体験型施設「くらすわの森」は、2024年10月3日のグランドオープン以降、12万人を超えるお客様にご来場いただき、ご好評をいただいております。



くらすわの森とは

くらすわの森は、おいしい体験、たのしい体験、すこやかな体験を長野県駒ヶ根の大自然からお届けする体験型複合施設です。2024年10月のグランドオープン後初の三連休の来場者は1万人に迫る来場、オープンから半年間では約12万人を超えるお客様にご来場いただいています。

おいしい体験

素材本来の味を大切に、
手間暇を惜しまず、心を込めて。
私たちが考える
“おいしい”を届けます。

ミートデリ



工房で職人が一つ一つ丁寧に仕込み製造したハムやソーセージを販売。迫力満点のホットドックもお試しください！

ジェラート



いちご、ブルーベリー、アスパラ等、旬の野菜や果物を使った個性豊かなオリジナルジェラート。素材の魅力を最大限に楽しめます。

レストラン



メインを選べるランチコースは、「くらすわ野菜ビュッフェ」と「自家製パン」付き。厳選した素材を使用した創作料理をお楽しみください。

お菓子



お菓子の一押しは「森のシュークリーン」。行列のできる人形町の洋菓子店「シュークリーン」の人気商品。香ばしいゴマが特徴のシュー生地に、カスタードクリームがぎゅっ詰まったシュークリームです。

たのしい体験



見て、触れて、学んで、知る。
幅広い世代の好奇心を刺激する
たくさんの“たのしい”仕掛け。

体験イベント※不定期開催

●過去のイベント



これまでに、味噌・リース・ピクルスづくり等のワークショップ等を開催しました。

森のライブラリー



まるでツリーハウスのようなライブラリーには、約1,000冊の本を蔵書。木の香りに包まれながら、本の世界にどっぷりとつかることができます。

●今後の予定



くらすわの森に、年間を通じて自然に関する学びができる「森のすこやか学校」が開校！バラエティ豊かなカリキュラムがあり、家族みんなで楽しく学べます。

散策の森



くらすわの森をぐるっと囲む、1周約1.7キロの散策路。木漏れ日の中をゆっくり散策しながら豊かな自然に触れてみて。

見晴らしベンチ



丸太のベンチに座って、アルプスの山々や市街地を望むことができます。

養命神社



山や水などの自然の神様と「健康長寿」を司る神様が祀られています。

自然の恵みを享受し、
ここからからだを満たす
“すこやかさ”を
五感で感じて欲しいから。

すこやかな体験

アクセス

- 長野県駒ヶ根市赤穂16410（養命酒製造駒ヶ根工場敷地内）
- 営業時間：9:30～18:00
- ※各施設の営業時間はHPからご覧ください。



新商品情報



豊潤ざくろ酒

「豊潤ざくろ酒」は、ざくろ果汁を主役に、アロニア果汁とカシス果汁を組み合わせることで、濃厚な味わいとバランスのよい酸味・渋みを実現。養命酒製造の伝統製法、素材本来の風味と成分を引き出す“合醸法”を用いて、6種類のハーブを配合することで、ざくろの自然な香りを引き立て、味わいに奥行きとアクセントを加えています。



香りとまろみの梅酒

南高梅の芳醇な香りとみりんの上品な甘さ、まろやかなコクを活かすことで、香りとまろみを感じながらもすっきりと飲みやすい味わいに仕上げました。

原料は、数ある梅の品種の中から、家醸本みりんの香味と調和する香り高い南高梅を選定。粒の大きな南高梅のみを使用し、1つ1つを丁寧に手選別して仕込みました。2024年度の仕込みは4,000本の限定製造です。

飴色玉ねぎとごぼうの牛すじカレー トマトと生姜のサバカレー ほうれん草とカシューナッツの豆カレー

「滋養と美味しさの両方を追求したい」想いを込め、主役素材として、牛すじ、さば、ひよこ豆を選択し、それぞれ最適な野菜を組み合わせた異なる風味の3種類を用意しました。

養命酒製造が長年研究してきた2つの滋養素材、「活力の王様」とも呼ばれる高麗人參と灼熱と乾燥の地を生き抜く砂漠人參（カンカ）が滋養を補給します。

お求めはこちらから
(Yomeishuオンラインショップ)



※香りとまろみの梅酒、飴色玉ねぎとごぼうの牛すじカレー（他2種）はYomeishuオンラインショップ専売品です。

新店舗情報



くらすわ情報はこちら

おいしい体験、たのしい体験、すこやかな体験を通して、“すこやかな暮らし”を提供するライフスタイルブランド『くらすわ』が、東京都にベーカリーを中心とした店舗3店をオープンしました。

くらすわ 渋谷ヒカリエ ShinQs店

2024年
11月28日
オープン

ベーカリーを中心に、ショッ
プを備えた店舗となっております。くらすわこだわりの
パンをはじめとし、オリジナルブランド豚「信州十四豚」
を使用したハム・ソーセージ
などを取り揃えております。



営業時間：平日・土 11:00～21:00

日曜・祝 11:00～20:00

※商業施設の営業時間に準ずる。

場 所：渋谷ヒカリエ ShinQs 東横のれん街 B2
(東京都渋谷区渋谷2丁目21番1号)

くらすわベーカリー 新宿タカシマヤ店

2024年
12月4日
オープン

ベーカリーを中心とした店
舗となっております。商業
施設内の店舗ということ
で、今後はジャムやジュ
ースなどの商品を扱い、更
にお客様のニーズに応え
られるような店舗づくりを
してまいります。



営業時間：10:30～19:30 ※商業施設の営業時間に準ずる。

場 所：新宿高島屋 B1 食料品〈グルメスクエア〉
(東京都渋谷区千駄ヶ谷5丁目24番2号)

くらすわベーカリー 神保町店

2025年
3月5日
オープン

『くらすわ』こだわりのパ
ンを製造するために職人
が選定した専用設備を併
設しており、厳選した材
料で丁寧に仕込んだ焼さ
たてのパンを販売してお
ります。



ビジネス街のためオフィ
スワーカーの方や、近隣
にお住いの方など、幅広
いお客様で店舗が賑わい
ます。

営業時間：10:00～15:00

定 休 日：土・日・祝日

場 所：東京都千代田区神田神保町1-41 神保町SF1ビル1階

おすすめのパン



◀プレミアム
食パン



◀プレミアム
メロンパン



▶クリーム
パン



▶バゲット



くらすわ店舗の ご案内

“すこやかな暮らし”に寄り添う商品やサービスを提供してまいります。ぜひお越しください。

- くらすわの森（長野県駒ヶ根市）
- くらすわ諏訪本店（長野県諏訪市）
- 和ダイニングくらすわ
信毎メディアガーデン松本店（長野県松本市）

- くらすわショップMIDORI長野店（長野県長野市）
- くらすわ東京スカイツリータウン・ソラマチ店
（東京都墨田区）

会社概要 (2025年6月27日現在)

社名	養命酒製造株式会社 YOMEISHU SEIZO CO., LTD.	事業年度	毎年4月1日から 翌年3月31日まで
本店所在地	〒150-8563 東京都渋谷区南平台町16番25号 電話 03-3462-8111 FAX 03-3462-8340 URL https://www.yomeishu.co.jp/	従業員数	314名 (2025年3月31日現在)
事業所	大阪支店、駒ヶ根工場、 商品開発センター、商業施設くらすわ、 鶴ヶ島太陽光発電所	取締役及び執行役員	
設立	大正12年(1923年)6月20日	代表取締役社長	田中 英雄
資本金	16億5,000万円	取締役常務執行役員	神林 敬
上場	東京証券取引所プライム市場	取締役常務執行役員	斉藤 隆
事業内容	養命酒、酒類及び医薬品等の製造・販売 飲食店及び売店の経営 不動産の賃貸 自然エネルギー等による発電事業及び 電気の供給、販売等に関する業務	取締役上席執行役員	宮下 克彦
		取締役上席執行役員	清水 政明
		取締役上席執行役員	井川 明
		取締役 常勤監査等委員*	田中 昌之
		取締役 監査等委員*	須永 明美
		取締役 監査等委員*	佐藤 敦子
		執行役員	福盛 禎仁
		執行役員	内藤 久嗣
		執行役員	田辺 章二
		執行役員	林 克彦
		執行役員	北原 諭

※ 社外取締役であります。

株式関係 (2025年3月31日現在)

○ 上位10名の株主

株主名	持株数(千株)
湯沢株式会社	3,300
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	783
三菱UFJ信託銀行株式会社	675
立花証券株式会社	674
株式会社八十二銀行	650
トーア再保険株式会社	548
野村 幸弘	277
株式会社三井住友銀行	264
キッコーマン株式会社	221
株式会社十八親和銀行	211

(注) 当社は、自己株式を2,575千株所有しておりますが、
上記上位10名の株主からは除外しております。

株主メモ

証券コード 2540
一単元の株式数 100株
事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月中
同総会基準日 毎年3月31日
配当金受領株主確定日 毎年3月31日
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
電話 0120-232-711(通話料無料)
郵送先
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載方法 電子公告により行います。
公告掲載URL
<https://www.yomeishu.co.jp/>
ただし、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株式に関するお手続きについて

住所・氏名など届出事項の変更、配当金振込先の指定、
買取請求その他各種お手続き
証券会社の口座に当社株式が記録されている株主様
口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ります。
特別口座に当社株式が記録されている株主様
上記三菱UFJ信託銀行にお問い合わせ願います。
未受領配当金のお支払い
三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いします。

○ 株式の状況

発行可能株式総数 66,000,000株
発行済株式の総数 16,500,000株
株主数 13,651名

○ 所有者別株式分布状況

